

平成21年度 第1回市長タウンミーティング議事録

と き：平成21年4月11日(土)

午前10時30分～12時

ところ：中央公民館

参加者：50人

○市長あいさつ

(市長より、平成21年度の施策・予算について説明が行われました。)

○意見交換

発言（女性）

蕨駅のエレベーター設置をはじめ、小・中学校の耐震化、駅西口有料化粧室の使用料を無料にするなど、市民サービスの推進にとっても感謝しています。

質問（女性）

中央第一土地区画整理事業については、見直しを図ると聞いていますが、地域住民に対しての説明会を開くなど、市の方針をなるべく早く示してください。

回答（市長）

事業計画を立てた当時と違い、市の財政状況が厳しいなか、120億円以上の事業費(市は約80億円の負担)がかかるとされている中央第一土地区画整理事業を、財政の見直しがないまま現行どおり進めることは、結果として権利者の皆さんに長期にわたって、権利制限などの負担を強いることになるため、多方面にわたって検討をし、見直しの方針を出したところです。今後は建築制限を取り払うなど、土地区画整理事業としてではなく、既存の道路を生かしながら、都市計画による新たな方法でまちづくりを進めていきたいと考えています。詳細については、「区画整理だより」や説明会などで、その都度お知らせし、地区権利者の皆さんとの協議を進めながら、広くご意見も伺っていきたいと思います。

質問（女性）

中央第一土地区画整理事業の関係で、旭町公民館は今後どうなるのでしょうか。

質問（男性）

旭町公民館がなくなると聞いていますが、駅前にできる文化ホールがその代わりとなるのでしょうか。詳細を教えてください。

回答（市長）

現在ある旭町公民館はなくなりますが、平成 22 年の夏に完成を予定している駅前の公共施設の 1 階部分を、新旭町公民館として整備することになっています。また、2 階は保育園、3 階は(仮称)駅前文化ホールです。この(仮称)駅前文化ホールは有料貸し出し施設として、音響や照明など、必要な設備を整え、演劇やコンサートなどのできるホールとして整備をする予定です。

質問（女性）

市立病院のあり方について、アンケートや定期的に現場の実態を調査してください。また、病院についての専門家の助言を受けてみてはどうでしょうか。

回答（市長）

市立病院では、昨年、経営改革プランを検討するに当たり、患者さんの声を聞くアンケートを実施しました。患者さんの声を聞いていくことはたいせつであると考えていますので、今後も引き続き、いろいろな方法で声をお聞きしていきます。また、昨年、設置した経営改革プラン懇談会において、病院管理の専門的立場にあるかたなどからご意見を伺ったところです。今後もさまざまなご意見を伺いながら、病院の経営改革を進めていきます。

質問（女性）

重度障害者の医療費窓口負担金払いの廃止について、70 歳以上についてはこれまでどおり、窓口での一時負担金払いがあるとなっていますが納得できません。どういう理由なのでしょうか。

回答（市長）

この制度は、もともと蕨市国民健康保険の被保険者に適用していたもので、今回、他の被用者保険の被保険者に対しても、サービスの拡大として行ったものです。70 歳以上は従前どおりとした主な理由は、高額療養費など、付加給付の取り扱いが複雑で、システム改修にも時間と経費がかかることもあり、現状では対応が難しいところです。今後も引き続き重度障害者の窓口負担金払いについては検討していきます。

質問（男性）

障害者のショートステイについて、議会や団体など、一部の声だけを障害者福祉に反映させるのではなく、だれでも参加でき、だれでも発言できる、こうしたタウンミーティングの場などで、広く市民の意見を聞き、サービスに生かしていくことがたいせつだと思います。

回答（回答）

市政を進めるに当たってたいせつなのは、市民の声です。現在進めている蕨駅のエレベーターや、(仮称)駅前文化ホールの設置などについても、多くの市民の皆さんから多岐にわたるご意見をいただきました。この障害者のショートステイをはじめ、今後もさまざまな施策について、広く市民の声を取り入れていきます。